

学習内容報告書 フォーマット

学校名	世田谷区立用賀中学校
指導者	草開 宣晶

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

1 若者環境フォーラムへの参加

1-2. 学年

2 学年 生徒会役員

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

生徒会活動

1-4. 単元の概要

生徒会活動として全校で取り組んでいる「持続可能な社会」について自ら学習し、課題を見つけ考えることができるように生徒に学ばせる。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

この社会には様々な環境があるが、都会に住む生徒たちにとって一番遠いのが海洋である。最近では海水浴も日焼けが嫌われ下火になりつつあり、海洋環境に関しての興味関心の低下がみられる。
--

1-6. 育みたい資質や能力、態度

若者教育フォーラム参加を通し、他人の話を積極的に聞き、それをきっかけに自分の問題としてとらえ、自ら課題を見出し、解決していこうとする生徒を育成する。
--

1-7. 単元の展開（全 4 時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	課題や若者教育フォーラムについて説明する。	
2	パワーポイントの作成	
3	練習	

4	当日のフォーラムの参加	
5	反省会	

世田谷区若者環境フォーラム2022に生徒会が参加しました

世田谷区 環境政策部 環境・エネルギー施策推進課、特定非営利活動法人ビーグッドカフェの運営により「若者環境フォーラム」に用賀中学校・生徒会が参加しました。開催概要は以下です。

1 日 時：令和4年10月23日（日）15:00～17:00

2 目 的：若者たちが主体となって気候危機問題について議論し、一人ひとりが「自分事」として捉え、環境に配慮した行動変容にどうつなげていくかを考える機会として本フォーラムを開催する。

3 当日の運営



時間	内容
15:05～15:08	【オープニング（ご挨拶）】 世田谷区長 保坂 展人（ビデオ出演）
15:08～15:20	団体紹介、「気候危機問題に関する最新の情勢や海外での取組みなどについて」
15:20～15:25	多摩美術大学「産官学民の連携プロジェクトについて」
15:25～16:52	パネリスト：世田谷区立用賀中学校、千歳中学校 SDGs 子ども勉強会プロジェクト、慶應義塾湘南藤沢高等部 環境プロジェクト 東京都市大学 ISO 学生委員会、Green Sophia
16:52～16:55	世田谷区からの講評（環境政策部長）

5用賀中の発表と協議会



2次元コード 用賀中SDGs取組の発表



2次元コード 協議会での発表

生徒の感想です。

■ 生徒会長 今市 真菜歩さん

私は今回、個々がSDGsについて知ることが大切だと、改めて思いました。他の団体の話を聞いていると、まずSDGsについて調べ、その後調べたことを元に、行動に移すという団体がほとんどでした。このように、SDGsについて調べることで、これからの地球を守る行動に繋がるので、用賀中学校でも個々の意識を向上していきたいと思いました。また、個人でできることも小さなことから、始めたいと思います。

■ 生徒会副会長 鈴木 隆ノ介さん

僕は、「若者環境フォーラム」を聞いてゴミ箱にゴミの分別のポスターを貼っていることがとても良いと思いました。ゴミの分別について捨てる場所ではないところで「ゴミを分別しましょう」と、かかれています。捨てる時に忘れることがあるからです。また、他の意見を聞いて、一人ひとりが意識してくれることが大事で、そのためになにをすることが大切なのかを考える必要があるのではないかと思います。

■生徒会副会長 沖 美桜さん

私は違う視点からSDGsを学び、考えることができました。その中で特に印象を受けたのはミートフリーという取り組みです。これは肉を食べることで、その動物を育てるのに必要なエサや、それを作る資源も消費してしまうので、肉の消費量を減らそうというものです。このように普段何気なくしていることが問題の原因だったり、逆に問題解決に繋がっていたりすると知れたので、今後様々な視点からSDGsを捉え深めていきたいです。